

# DVDプレーヤー

取扱説明書

GH-DVP1A シリーズ



## はじめに

### 設置の手順

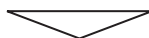
製品構成を確認します。

(1 ページ)



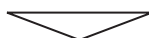
本取扱説明書の「安全上のご注意」「使用上のお願い」「ディスクについて」「各部のなまえ」をよく読みます。

(3～21 ページ)



準備を行います。

(22 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(23 ページ)

### 製品構成の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

<input type="checkbox"/> GH-DVP1A(本体)	1台
<input type="checkbox"/> 専用リモコン(型番 : DVP1-RC)	1個
<input type="checkbox"/> 映像/音声出力専用ケーブル(コンポジット)(型番 : DVP1-AV)	1本
<input type="checkbox"/> 単4形アルカリ乾電池(リモコン用)*	2本
<input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書)	1部
<input type="checkbox"/> 1年間保証書	1部

\* 付属の単4形アルカリ乾電池(リモコン用)はテスト用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

# 目次

---

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために	3
使用上のお願い	10
未永くお使いいただくために	10
ディスクについて	14
使用できるディスク	14
ディスクに表示されるマークについて	16
リージョンコード (地域番号)	17
著作権について	17
ディスクの内容の区分	18
各部のなまえ	19
前面図/背面図	19
リモコン	20
準備	22
リモコンに電池を入れる	22
テレビと接続する	22
操作方法と解説について	22
電源操作	23
再生(基本編)	24
DVDビデオディスクを再生する(基本編)	24
再生(応用編)	27
DVDビデオディスクを再生する(応用編)	27
ファイルメニュー	31
ファイルメニューの操作	31
本体設定	35
セットアップ画面の操作	35
前面ディスプレイ表示	41
前面ディスプレイ表示の解説	41
トラブルシューティング	42
故障かな?と思ったら	42
その他	44
製品仕様	44
故障について	45

## 安全上のご注意

### 安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

#### ■表示の説明



この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

#### ■絵表示の例

##### 行為を禁止する絵表示



この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。  
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

##### 注意をうながす絵表示



この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。  
(左図の場合、「注意」を示しています。)

##### 行為を指示する絵表示



この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。  
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



# 警告

## 異常が発生した場合



コンセントから  
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、  
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、  
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、  
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、  
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて  
ください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポー  
トへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてく  
ださい。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポー  
トへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

## **危険** 使用について



禁止

落下や衝撃により破損したら、ご使用にならないでください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



禁止

業務用途としてはご使用にならないでください。  
長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険がありますので、業務用途でご使用の際は、事前に、弊社 (03-5421-2255) までご相談ください。

## **警告** 使用について



AC100V以外  
使用禁止

電源ケーブルは、100 ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。  
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に  
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。  
電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから  
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、電源ケーブルをコンセントから取り外して行ってください。  
電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過  
禁止

コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えてご使用にならないでください。



コード傷つけ  
禁止

電源ケーブルのコードは、傷つけないでください。  
ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱っているとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



# 警告

## 電源について



落雷時は  
触れない

落雷のおそれがある場合、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。  
火災や感電の危険があります。



濡れた手で  
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。  
感電の危険があります。



破損コンセント  
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。  
コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり  
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。  
コードを引っばると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、  
火災や感電の危険があります。



# 警告

## 設置について



不安定な場所に置かない

不安定な場所に置かないでください。

不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。

熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。

火災や感電の危険があります。



水濡れ  
禁止

水のかかる場所に置かないでください。

雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。

ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。

通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。





# 警告

## 使用について



分解や改造  
禁止

分解や改造をしないでください。  
火災や感電の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。  
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。  
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。  
火災の危険があります。



禁止

破損や変形、補修したディスクはご使用にならないでください。  
ディスクは製品内で高速に回転しますので、ケガをする危険があります。また、回転中のディスクには触れないでください。



禁止

リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。  
また、運転中は製品を使用しないでください。事故の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。  
火災や感電の危険があります。



# 警告

## 電池について



指定外の電池  
使用禁止

指定の電池をご使用ください。

指定外の電池、種類の違う電池や未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を  
取り外して

長時間ご使用になられないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れてください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

飲み込むと、障害や中毒の原因となります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、清潔な水で洗い流してください。

電池の液が目に入った場合は、すぐに多量の清潔な水で洗い流し、医師の診察を受けてください。失明の危険があります。



# 注意

## 使用について



コンセントから  
プラグを抜く

長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。

電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で  
使用する

適度な音量でご使用ください。

音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



ピックアップ  
レンズを見ない

ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ないでください。

レーザー光を見続けることにより、視力が損なわれる可能性があります。

## 末永くお使いいただくために

### 製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、ディスクやメモリーカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外ししてください。
- 電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから取り外さないでください。
- 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- 耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
- 本製品は、24時間以上の連続使用を想定した設計を行っておりません。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。  
(主な有寿命部品：| CD/DVD ドライブ、| 電源ユニット)

### 製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ピックアップレンズにゴミやホコリが付着すると再生不良の原因となりますので、その場合は市販のレンズクリーナーを使用してください。

### 製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖くなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。

### 結露（つゆつき）について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

## 磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響を避けるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

## しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

## ディスクの取り扱いについて

- ディスクに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なディスクであっても、再生できない場合があります。
- ディスクに指紋やホコリなど汚れが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となります。
- 保管する際は、専用ケースに入れ、温度や湿度の高いところ、直射日光の当たるところを避けてください。
- 信号面（光っている面）には手を触れないでください。
- ディスクの汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってから、内側から外側へふき取ってください。
- ひどい汚れは、市販のディスククリーナーを使用してください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、ディスクに反りが起こり、使用できなくなる可能性があります。
- 印刷面に文字などを書き込む場合、硬いものは使用せず、やわらかいフェルトペンなどを使用してください。
- 正円形のディスクを使用し、それ以外の形のディスクは使用しないでください。

## メモリーカードの取り扱いについて

- メモリーカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なメモリーカードであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

## データについて

- 対応する再生可能なフォーマットであっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

---

## 免責事項について

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

# ディスクについて

## 使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク	内容
DVD ビデオ ディスク	 	・ 12 cm / 8 cm ・ リージョンコードが2および ALL ・ 映像方式：NTSC
DVD-R/RW DVD-R DL	 	・ 12 cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL	 	・ 12 cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
ビデオ CD	 	・ 12cm / 8cm ・ 映像方式：NTSC ・ バージョン 1.0 / 2.0
オーディオ CD		・ 12 cm / 8 cm
CD-R CD-RW	 	・ 12 cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

## 再生できるディスクについて

- 本製品は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されている DVD ビデオディスクによっては再生できないことがあります。

## 再生できないディスクの種類

- リージョンコードが「2」や「ALL」以外の DVD ビデオ。
- DVD オーディオ、DVD-ROM、DVD-RAM など、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォト CD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRA のデータなど。

## 記録型ディスクの再生について

- 本製品が対応している記録型ディスクであっても、データの記録状態によっては再生できない場合があります。
- ファイナライズしていないディスクを再生することはできません。

## 著作権保護機能 (CPRM) のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応していますが、記録状態によっては再生できない場合があります。



## CD-R / CD-RW ディスクの再生について

- 本製品は、オーディオ CD フォーマットや MP3 形式の音楽データが記録された CD-R / CD-RW ディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズや音の歪みが発生することがあります。

## コピーコントロール機能のついたオーディオ CD の再生について

- コピーコントロール機能のついたオーディオ CD の中には、CD 規格に合致していないものがあり、本製品で再生できない場合があります。

## 再生するときの制約

- 本取扱説明書は、本製品の基本的な操作の仕方を説明しています。  
DVD ビデオディスクは、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあるため、操作したと おりに動作しないことがあります。
- ボタン操作中にテレビ画面に  と表示されることがあります。 と表示されたときは、本製品がディスクがその操作に対応しておりません。



## ディスクに表示されるマークについて

ディスクラベルやパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例

内容



記録されている音声の数を示します。  
(左の例は、日本語、英語などの2種類の音声収録されています)



記録されている字幕の数を示します。  
(左の例は、日本語、英語などの2種類の字幕が収録されています)



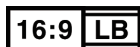
記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。  
(左の例は、3種類の角度で収録されています)



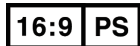
横：縦 = 4：3 の標準サイズで記録されていることを示します。



レターボックス(横：縦=4：3 で上下に黒帯が入っている画面)で記録されていることを示します。



横：縦 = 16：9 のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。



横：縦 = 16：9 のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はパン&スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

## リージョンコード（地域番号）



### リージョンコードについて

- DVD ビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号（リージョンコード）が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号（リージョンコード）と一致しないと再生できません。  
本製品で再生できるディスクは以下の通りになります。



本製品の地域番号（リージョンコード）は“2”です。

### 本製品で再生できる DVD ディスクのリージョンコードについて

- DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョンコードが表示されている場合には、そのリージョンマークの中に  のように2が含まれているか、 が表示されていないと、本製品では再生できません。



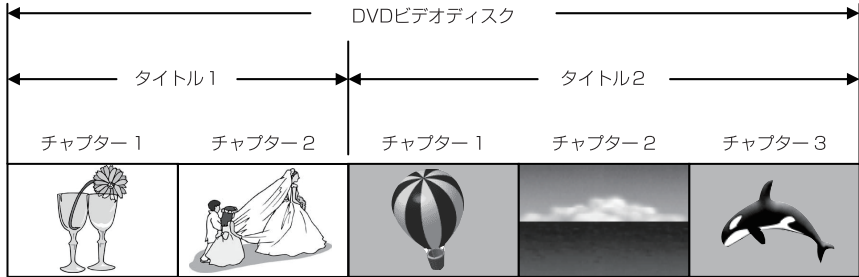
## 著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。
- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術（マクロビジョン方式）を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっていきます。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic およびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

## ディスクの内容の区分

### タイトル、チャプター、トラック

DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



ビデオ CD / オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。



タイトル : DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック : ビデオ CD / オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

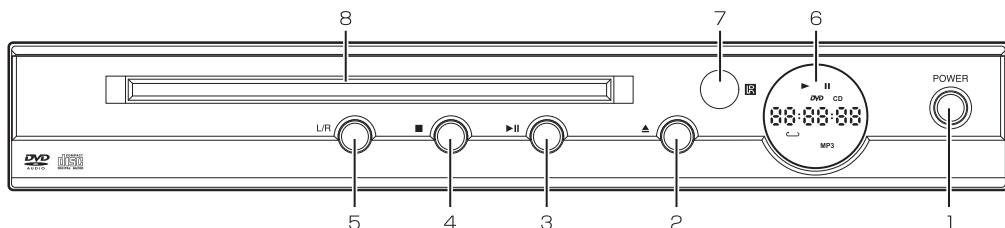
それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号が割り当てられています。

これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

## 前面図 / 背面図

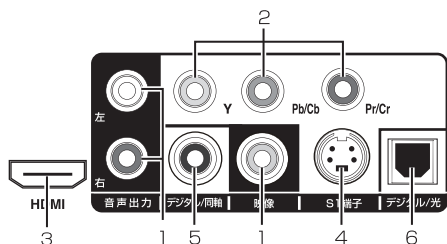
### 前面図



- |    |         |                          |
|----|---------|--------------------------|
| 1: |         | ・・・ 主電源のオン/オフをします        |
| 2: |         | ・・・ ディスクトレイ開閉します         |
| 3: |         | ・・・ 再生/一時停止します           |
| 4: |         | ・・・ 再生中のディスクを停止します       |
| 5: |         | ・・・ 音声(ステレオ/モノラル)を切り替えます |
| 6: | ディスプレイ  | ・・・ 再生時間や動作モードを表示します     |
| 7: | リモコン受光部 | ・・・ リモコンから操作を受信します       |
| 8: | ディスクトレイ | ・・・ ディスクをセットします          |

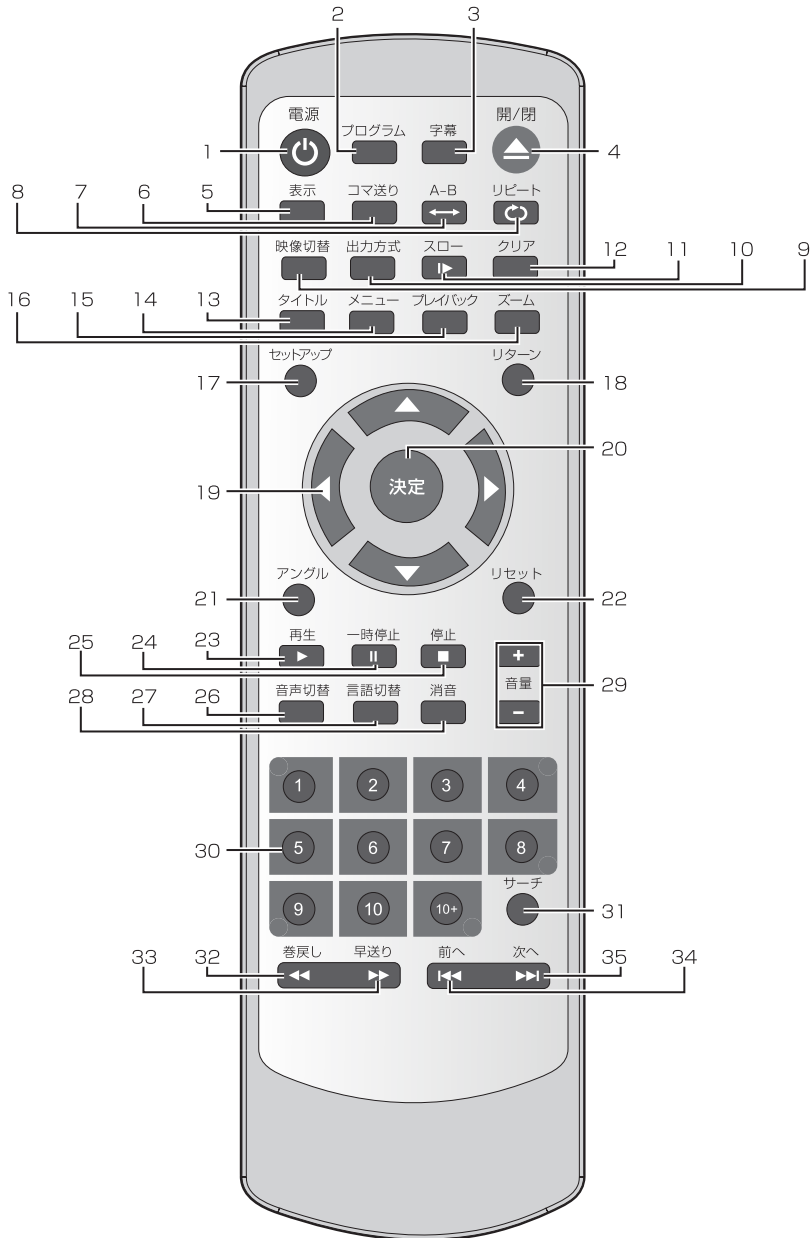
●上記は一例です。ディスクや実行中のメニューによって動作は異なります。

### 背面図



- |    |                             |
|----|-----------------------------|
| 1: | コンジット端子(黄、赤、白)×各1           |
| 2: | コンポーネント端子(Y、Pb/Cb、Pr/Cr)×各1 |
| 3: | HDMI 端子                     |
| 4: | S1 映像端子                     |
| 5: | 同軸デジタル音声端子                  |
| 6: | 光デジタル音声端子(角形)               |

# リモコン



1		スタンバイ状態へ移行(復帰)します	19		カーソルの移動します
2		プログラム再生を行います	20		各項目を決定します
3		字幕を表示します	21		再生中の映像アングルを切り替えます
4		ディスプレイを開閉します	22		OSDメニューの設定を工場出荷値に戻します
5		再生時間を表示します	23		ディスクやファイルを再生します
6		コマ送り再生をします	24		再生中のディスクやファイルを一時停止します
7		指定区間のリピート再生をします	25		再生中のディスクやファイルを停止します
8		リピート再生の設定をします	26		音声(ステレオ/モノラル)を切り替えます
9		映像出力を切り替えます (YUV/S-VIDEO)	27		再生中の音声言語を切り替えます
10		テレビタイプを切り替えます (NTSC/PAL)	28		消音にします
11		スロー再生します	29		再生中の音量を調整します
12		テンキーボタンで入力した数字を消去する場合などに使用します	30		入力した番号のチャプターやトラックへ移動します
13		タイトルメニューを表示します	31		再生時間を指定してサーチ再生します
14		ルートメニューを表示します	32		再生中のディスクやファイルの巻戻しをします
15		ビデオ CD 再生時に頭出しを行います	33		再生中のディスクやファイルの早送りをします
16		映像の拡大再生や画像の拡大表示を行います	34		再生中の前のチャプターやトラックの開始地点へ移動します
17		設定メニューを表示します	35		再生中の次のチャプターやトラックの開始地点へ移動します
18		ルートメニューを表示します			

●上記は一例です。ディスクや実行中のメニューによって動作は異なります。

## 準備

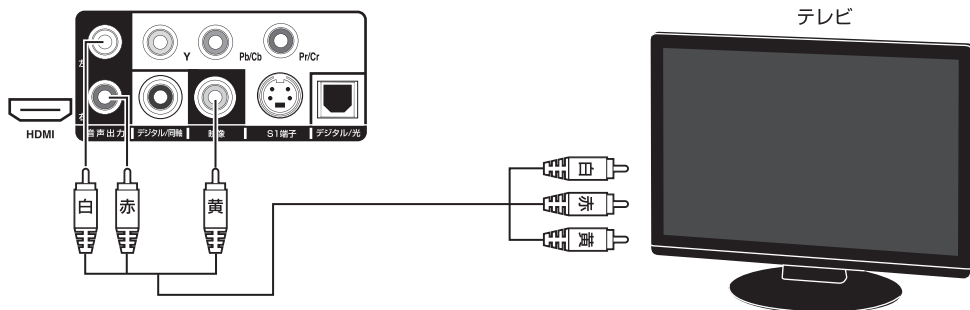
### リモコンに電池を入れる

付属または市販の単 4 形乾電池 2 本をリモコンに入れます。

- 新しい電池と古い電池、種類の違う電池を一緒に使わないでください。
- 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 電池の「+」「-」の極性を間違えないように装着してください。
- 付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

### テレビと接続する

本製品とテレビの接続方法を紹介します。



図のように付属のケーブルでテレビのビデオ入力端子に接続してください。

- テレビによって画面の比率が乱れる場合がありますがご了承ください。
- 上記以外の方法で接続する場合は別途ケーブルをご用意ください。また、本製品の設定変更が必要になりますので、「セットアップ画面の操作」(P.35)をご覧ください。

### 操作方法と解説について

本製品の操作の多くは付属のリモコンから行います。操作方法はリモコンを中心に解説いたしますのでご了承ください。


また、解説内容も DVD ビデオを挿入した場合を中心に解説いたします。

オーディオCDを挿入した場合、使用できる機能や画面が一部異なる場合がありますが、操作方法は同様になりますので置き替えてご覧ください。


## 電源操作

電源の操作方法を紹介します。


### 主電源をオンにする

本製品前面の  ボタンを押すと、電源がオンになり、画面に「GREEN HOUSE」ロゴが表示されます。

### 主電源をオフにする

本製品前面の  ボタンを再度押すと、電源がオフになります。

### 電源をオンにする（スタンバイモードから復帰する）

本製品の電源がスタンバイモードの状態からリモコンの  ボタンを押すと、電源がオンになります。

- 本製品の主電源がオフの状態ではリモコンの【電源】ボタンを押しても動作しません。

### 電源をオフにする（スタンバイモード）

本製品の電源がオンの状態でリモコンの  ボタンを押すと、スタンバイモードになります。



# DVD ビデオディスクを再生する（基本編）

DVD ビデオディスクの基本操作を紹介します。

- DVD ビデオディスクの種類によっては解説する機能が使用できない場合があります。
- レコーダーなどで録画したディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
- 本製品で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れしないでください。

## ディスクを再生する


### 1. ディスクトレイを開けます

本製品前面の  ボタンか、リモコンの  ボタンを押してディスクトレイを開けます。



### 2. ディスクを入れます


再生面を下にして、ディスクトレイにディスクをセットします。

### 3. ディスクトレイを閉めます

本製品前面の  ボタンか、リモコンの  ボタンを押してディスクトレイを閉じると、自動的に再生が開始されます。


## 音量調整する


再生中にリモコンの  音量  ボタンを押すと音量調整ができ、「0」～「20」の間で調整できます。

消音にしたい場合は、再生中にリモコンの  消音 ボタンを押すと画面左下に「ミュート」と表示され消音状態になります。

消音状態を解除するには、もう 1 度  消音 ボタンを押してください。



## 再生を停止する

リモコンの  ボタンを押すと再生が停止し、「GREEN HOUSE」のロゴ画面になり「■」と表示されます。オーディオ CD の場合は、常に「GREEN HOUSE」のロゴ画面が表示されます。


リモコンの  ボタンを 1 度押した場合は停止位置が記録され、ボタンを 2 度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

## 停止した位置から再開する

再生停止状態で、リモコンの  ボタンを押します。


 ボタンを 1 度押していた場合は記憶してある停止位置から再生が再開され、 ボタンを 2 度押していた場合はディスクの先頭から再生されます。


## 一時停止する

再生中にリモコンの  ボタンを押すと一時停止します。

通常再生に戻るには  ボタンを押してください。


## ディスクの先頭から再生する


リモコンの  ボタンを続けて 2 回押します。画面右上に「■」が表示されます。

リモコンの  ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生されます。

## 早送り / 巻戻しする

再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生になります。

 ボタンを押すごとに、早送りスピードが 2× ~ 32× で変化します。


 ボタンを押すごとに、巻戻しスピードが 2× ~ 32× で変化します。


通常再生に戻るには 32× の状態で、もう一度  /  ボタンを押すか、リモコンの  ボタンを押してください。

- 早送り / 巻戻し再生中は音声出力されません。

## 前後のチャプターへ移動する



再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。

 ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。


 ボタンを押すと、前のチャプターの開始地点へ移動します。

## タイトル / ルートメニュー画面を表示する

タイトルメニュー画面やルートメニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、各画面からチャプターを選んで再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。

リモコンの  /  ボタンを押します。DVD ビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

リモコンの  ボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。


リモコンの  ボタンを押すと選択した項目が決定されます。

### DVD ビデオディスクを再生する(応用編)

DVD ビデオディスクの応用操作を紹介します。

#### リピート再生する

DVD ビデオディスクで、ご覧になりたい「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。


リモコンの  ボタンを押すごとに、以下のリピートモードを切り替えられます。

チャプター	・・・	現在のチャプターを繰り返し再生します。 チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。
タイトル	・・・	現在のタイトルを繰り返し再生します。 タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。
オール	・・・	ディスク全体を繰り返し再生します。
(表示なし)	・・・	リピート再生を無効にします。(通常再生に戻ります。)



#### 指定区間をリピート再生する

ご覧になりたい2点間を指定して繰り返し再生できます。

再生中に開始位置に指定したい場面でリモコンの  ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され開始位置が指定されます。

「A」と表示されている状態で終了位置に指定したい場面でもう1度  ボタンを押します。「A-B」と表示が切り替わり、指定区間がリピート再生されます。

#### コマ送り再生する

リモコンの  ボタンを押すごとに、映像がコマ送り再生できます。  
通常再生に戻るにはリモコンの  ボタンを押してください。


#### スロー再生する


再生中にリモコンの  ボタンを押すごとに [1/2] [1/4] [1/8] [1/16] と再生速度を変更できます。

- スロー再生中は音声再生されません。
- オーディオ CD では機能しません。

## テンキーボタンを使ってサーチ再生する


チャプターやトラックを指定して頭出し再生できます。

リモコンの  ボタンで、目的のチャプター番号やトラック番号を押すと、その番号のチャプターまたはトラックから再生されます。

10以上の番号を指定する場合は、リモコンの  ボタンで入力してください。

## サーチボタンを使ってサーチ再生する

サーチ

リモコンの  ボタンで、ご覧になりたいチャプターや時間を指定して、頭出し再生できます。

数字の入力は  ボタンより行います。

1回ボタンを押すと、例として右のように表示されチャプターを指定できます。

TT : 01/03 CH :  /36

続けて2回ボタンを押すと、例として右のように表示され時間を指定できます。

TT : 01/03 Time  :  :

続けて3回ボタンを押すと、例として右のように表示され、再生中のチャプター内で時間を指定できます。

CH : 01/36 Time  :  :

## 再生中の情報を表示する

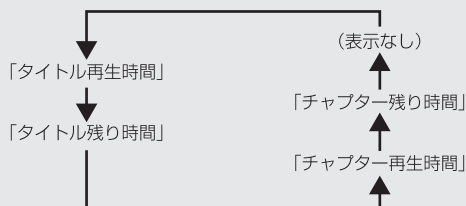
再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

再生中にリモコンの <sup>表示</sup> ボタンを押すと以下のように画面に表示されます。

TT01/03 CH 17/36 ※表示は一例です。

1 : 08 : 26

リモコンの <sup>表示</sup> ボタンを押すごとに情報表示が切り替えられます。



- ディスクの状態によっては、時間などが正常に表示されない場合があります。

## 音声言語を切り替える

複数の音声記録されている DVD ビデオディスクは、音声言語の切り替えができます。

※例：DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

再生中にリモコンの <sup>言語切替</sup> ボタンを押すごとに音声切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える場合があります。
- 1 つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。
- 本製品では DTS 収録された音声は再生できません。



## 字幕言語を切り替える


字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。また、複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り替えられます。

再生中にリモコンの <sup>字幕</sup> ボタンを押すごとに表示される字幕が切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える場合があります。
- 字幕が記録されていないディスクや、1 つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。


## ズーム再生する

再生中にリモコンの  ボタンを押すごとに [2×] [3×] [4×] [1/2] [1/3] [1/4] と表示され、切り替えできます。拡大表示中は  ボタンで移動できます。

通常再生に戻るには [1/4] の状態で、もう 1 度  ボタンを押してください。

- ディスクによってはズーム再生できないものがあります。
- 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。


## アングルを切り替える

再生中にリモコンの  ボタンを押すと、アングルが切り替えられます。  
テンキーボタンでご覧になりたいアングル番号を入力してください。



- ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り替える場合があります。
- 1つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。

## プログラム再生



お好みの順にチャプターを 20 番目までプログラムして再生できます。

再生中にリモコンの  ボタンを押すと画面に下図のようなメニューが表示されます。



- ① …… 「TT:」にはタイトル番号を「CH:」にはチャプター番号を入力します。  
リモコンの  ボタンで入力モードに切り替わり、テンキーボタンで数字が入力できます。  
リストから消去したい場合は  ボタンを押してください。
- ② …… プログラム再生画面を終了します。
- ③ …… ①に登録したプログラム再生をスタート(停止)します。
- ④ …… ボタンを押すと、11～20番目まで登録できる画面に切り替わります。

プログラム再生を終了するには、もう 1 度  ボタンを押して[停止]を選択してください。

- ディスクによってはプログラム再生機能が有効にならない場合があります。
- 例: 数字の 25 を入力する場合はリモコンの  ボタンを 2 回 →  ボタンを 1 回押して入力できます。

# ファイルメニュー

## ファイルメニューの操作

ファイルメニューの操作方法を紹介します。

### 再生できるファイル

本製品で再生できるファイル形式は以下の通りになります。

- 動 画：MPEG1 / MPEG2
- 音 楽：MP3 / WMA(DRM 非対応)
- 画 像：JPEG

●対応形式であってもすべてのファイル再生を保証するものではありません。

### ファイルメニュー画面を表示する

対応フォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。

対応ファイルが記録されたディスクを読み込むとファイルメニューが表示されます。







●日本語のファイル名は正常に表示されません。

●ファイルの作成方法については、弊社テクニカルサポートではサポートを行っておりません。




## ■ファイルメニューの基本操作

リモコンの  ボタンで再生したいファイルを選択し、 ボタンを押してください。


ファイルが再生または表示されます。別のフォルダに移動したい場合は、ルートフォルダを選択し  ボタンまたは  ボタンで移動してください。

## ■ファイル番号を指定して再生する


ファイルメニュー画面でリモコンの  ボタンを押すとファイル番号を指定して再生します。

ファイルメニュー左上部の箇所「--2/009」( ボタンの  を押した場合) のように選択した番号が反転表示されるので、リモコンの  ボタンを押してください。


## ■リピート再生する


 ボタンを押すごとに [シングルリピート] [フォルダリピート] [フォルダ再生] が選択できます。

## ■ファイルの一覧を表示する


ファイルメニュー表示中に  ボタンを押すと、ディスクに記録されているファイルの一覧を表示します。(フォルダ以外を表示します)


## 動画ファイルを再生する


動画ファイルを選択してリモコンの  ボタンを押すとフルスクリーン再生されます。フルスクリーン再生中の基本操作方法は DVD ビデオディスク再生時と同様です。

サーチ  ボタンを 1 回押した場合はファイル番号を指定して再生します。再生中に  ボタンを押しても指定できません。

2 回押した場合は時間指定してサーチ再生します。


リモコンの  ボタンを押すと、[モノラル左] [モノラル右] [モノラルミックス] [ステレオ] が選択できます。


リモコンの  ボタンを押すと、[シングル再生時間] [シングル残り時間] [表示なし] が選択できます。


リモコンの  ボタンを押すと、ファイルメニュー画面に戻ります。


●ファイルメニューで動画ファイルを再生した場合、DVD ビデオディスク再生時の機能が一部使用できません。



## 音楽ファイルを再生する



音楽ファイルを選択してリモコンの  ボタンを押すと再生されます。再生中の基本操作方法は DVD ビデオディスク再生時と同様になります。主な違いは以下の通りになります。


リモコンの  ボタンを押すと音楽を再生します。



リモコンの  ボタンを押すと、再生を一時停止します。

リモコンの  ボタンを押すと、再生を停止します。


リモコンの   ボタンを押すごとに再生スピードが 2× ~ 32× で変化します。


リモコンの   ボタンを押すと、前後の音楽ファイルに移動できます。

リモコンの  ボタンを押すと、好みの 2 点間を指定して繰り返し再生できます。

サーチ  ボタンを 1 回押した場合はファイル番号を指定して再生できます。再生中に  ボタンを押しても指定できません。


2 回押した場合は時間指定してサーチ再生できます。


リモコンの  ボタンを押すと、[モノラル左][モノラル右][モノラルミックス][ステレオ]が選択できます。


リモコンの  ボタンを押すと、ファイルメニュー画面の上部表示をリピート再生モードの表示に切り替えます。


## 画像をスライドショー表示する

画像をスライドショー表示できます。


リモコンの <sup>再生</sup>  
 ボタンを押すと、選択した画像ファイルをフルスクリーンでスライドショー表示します。


リモコンの <sup>一時停止</sup>  
 ボタンを押すと、スライドショー表示を一時停止します。


リモコンの <sup>停止</sup>  
 ボタンを押すと、スライドショー表示を終了してファイルメニュー画面に戻ります。


リモコンの  ボタンを押すと、画像が反時計回りに 90 度ずつ回転します。


リモコンの  ボタンを押すと、画像が時計回りに 90 度ずつ回転します。



リモコンの  ボタンを押すと、画像が上下反転表示します。


リモコンの  ボタンを押すと、画像が左右反転表示します。

スライドショー表示中に <sup>ズーム</sup>  
 ボタンを押すごとに [100%] [125%] [150%] [200%] [50%] [75%] に拡大表示  
できます。

拡大表示中に  ボタンを押すと表示位置を移動できます。

スライドショー表示中に <sup>プログラム</sup>  
 ボタンを押すごとにスライドショー効果が選択できます。  
「ワイプ上」「ワイプ下」「ワイプ左」「ワイプ右」「ワイプ左上」「ワイプ右上」「ワイプ左下」「ワイプ右下」「ワイプ  
中央→上下」「ワイプ中央→左右」「ワイプ上下→中央」「ワイプ左右→中央」「ブラインド」「ストライプ」「ボックス」「ス  
ローワイプ」が選択できます。


リモコンの <sup>サーチ</sup>  
 ボタンを押すと、ファイル番号を指定してスライドショー表示できます。再生中に  ボタン  
を押しても指定できます。

リモコンの <sup>メニュー</sup>  
 ボタンを押すと、ファイルメニュー画面に戻ります。

## セットアップ画面の操作

本製品の設定を変更するにはセットアップ画面で設定します。

セットアップ

リモコンの  ボタンを押すと下図のように表示されます。リモコンのカーソルボタンで [基本設定] [音声出力] [デジタル音声] [映像出力] [初期設定] が選択できます。

### 基本設定

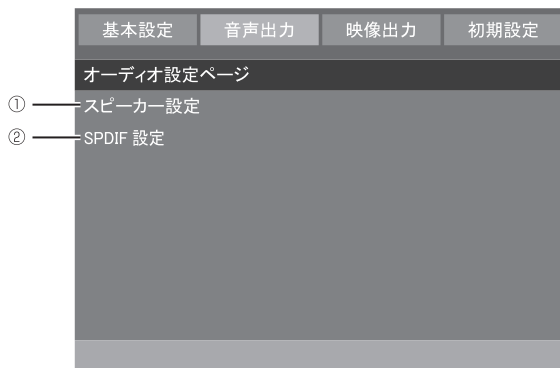
基本設定の変更ができます。

基本設定	音声出力	映像出力	初期設定
一般設定ページ			
①	テレビ画面設定	4:3/LB	
②	アングルマーク表示	オン	
③	設定画面言語	日本語	
④	スクリーンセーバー	オン	

- ① … [4:3/PS] [4:3/LB] [16:9ワイド]が選択できます。
- ② … DVDディスクにアングルが収録されている場合、アングルマークを表示するか[オン] [オフ]で設定できます。
- ③ … OSDメニューの[英語] [日本語]が選択できます。
- ④ … [オン] [オフ]が選択できます。4分間操作しないとスクリーンセーバーが動作します。動作を解除するには、リモコンのいずれかのボタンを押してください。

## 音声出力

音声出力の設定が変更できます。

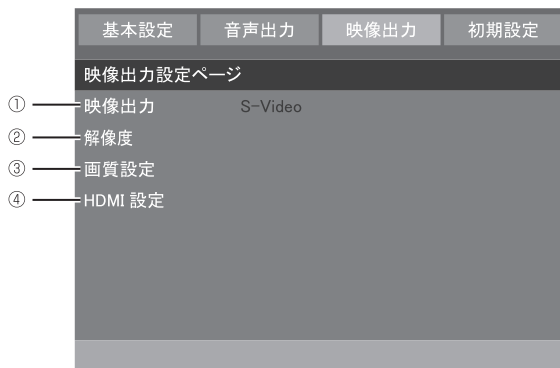


- ① … [ダウンミックス]の項目を開くと[LT/RT] [ステレオ]が選択できます。  
[LT/RT]はサラウンド成分をドルビーサラウンドデコードできるようにダウンミックスします。
- ② … [SPDIF/オフ] [SPDIF/RAW] [SPDIF/PCM]から選択します。  
組み合わせは以下の通りになります。

	SPDIF 設定		
出力端子	SPDIF/ オフ	SPDIF/RAW	SPDIF/PCM
コンポジット端子	ステレオ出力	ステレオ出力	ステレオ出力
光デジタル端子	未出力	アンプ出力	ステレオ出力
同軸デジタル端子	未出力	アンプ出力	ステレオ出力
HDMI端子	ステレオ出力	HDMI入力機器/アンプ出力	HDMI入力機器/アンプ出力

## 映像出力

映像出力の設定が変更できます。



- ① … S1端子で出力する場合は[S-Video]、コンポーネント端子で出力する場合は[YUV]を選択してください。  
コンポジット端子、HDMI端子で出力する場合は設定の必要はありません。
- ② … 映像出力する解像度を[480p] [720p] [1080i] [1080p]から選択します。
- ③ … 次項の「画質設定」をご覧ください。
- ④ … HDMI出力の[オン] [オフ]が切り替えられます。

## ■画質設定

	基本設定	音声出力	映像出力	初期設定
	画質調整設定			
①	シャープネス	中		
②	ブライトネス	00		
③	コントラスト	00		
④	ガンマ	中		
⑤	色相	00		
⑥	彩度	00		

- ① … [高] [中] [低]から選択します。
- ② … [-20]~[+20]の範囲で調整します。
- ③ … [-16]~[+16]の範囲で調整します。
- ④ … [低] [中] [高]から選択します。
- ⑤ … [-9]~[+9]の範囲で調整します。
- ⑥ … [-9]~[+9]の範囲で調整します。

※②[ブライトネス]/③[コントラスト]/⑤[色彩]/⑥[彩度]  ボタンで項目確定後に  /  ボタンで調整できます。

## 初期設定

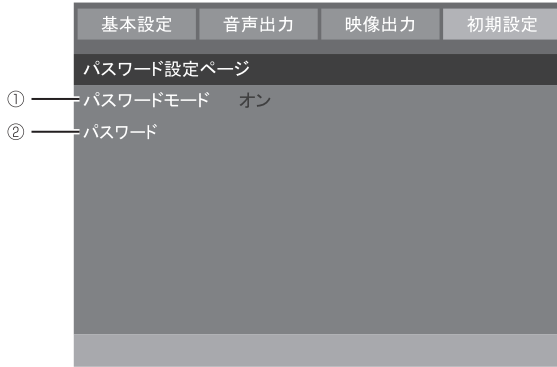
初期設定の変更ができます。

	基本設定	音声出力	映像出力	初期設定
	初期設定ページ			
①	テレビタイプ	NTSC		
②	音声出力	日本語		
③	字幕言語	日本語		
④	メニュー言語	日本語		
⑤	視聴制限			
⑥	パスワード			
⑦	初期設定			

- ① …… [PAL] [NTSC]から選択します(日本は[NTSC]になります)。
- ② …… [英語] [日本語]から選択します。
- ③ …… [英語] [日本語]から選択します。
- ④ …… [英語] [日本語]から選択します。
- ⑤ …… 以下が選択でき、数値が小さいほど、制限が厳しくなります。  
1[KID SAFE] / 2[G] / 3[PG] / 4[PG 13] / 5[PGR] / 6[R] / 7[NC 17] / 8[ADULT]  
(変更するにはパスワードの入力が必要です)。
- ⑥ …… 次項の「パスワード」をご覧ください。
- ⑦ …… セットアップ画面の設定を出荷値に戻します。



## ■パスワード



- ① … [オン] [オフ]が選択できます。[オン]にするとパスワードの機能が使用できます (変更するにはパスワードの入力が必要です)。
- ② … 以下の画面が表示されパスワードの変更ができます。

## ■パスワードの設定

視聴制限を変更する場合にパスワードが求められます。そのパスワードの設定をこの項目から変更できます。

旧パスワード  
新パスワード  
パスワード確認

OK

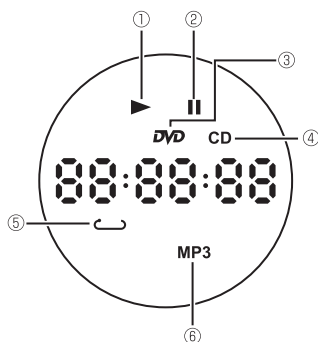
パスワードは数字6桁で設定できます。パスワードを変更する場合は、すでに設定してあるパスワードを「旧パスワード」の覧に入力してください。その後、カーソルが自動的に下に移動しますので「新パスワード」の覧に新しく設定したいパスワードを入力してください。

確認のために「パスワード確認」の覧にもう一度パスワードを入力し、[OK] ボタンで確定してください。

- 初期設定にリセットを行っても、パスワードはリセットされません。
- 「旧パスワード」の初期値とマスターパスワードは「136900」になります。変更したパスワードが分からなくなった場合は「旧パスワード」の覧にマスターパスワードを入力し、再度「新パスワード」を入力し直してください。(マスターパスワードの変更はできません)
- パスワードの入力覧の表示は数字で表示されません。「XXXXXX」で表示されます。
- 設定するパスワードは6桁である必要があります。4桁や7桁など6桁以外の桁数の数字を設定することはできません。

## 前面ディスプレイ表示の解説

前面にあるディスプレイの各動作モードの表示を紹介します。



- ①: DVD ビデオや対応ファイルの再生中に表示します。
- ②: 一時停止中に表示します。
- ③: DVD ビデオ再生時に表示します。
- ④: 音楽 CD 再生時に表示します。
- ⑤: リピート再生時に表示します。
- ⑥: MP3 ファイル再生時に表示します。

HELLO

HELLO 主電源をオンにすると表示されます。

LOAD

LOAD ディスク読み込み中に表示されます。

NO CD

NO CD ディスクが挿入されていないと表示されます。

OPEN

OPEN ディスクトレイが開いていると表示されます。

CLOSE

CLOSE ディスクトレイを閉じる時に表示されます。

ROOT

ROOT ルートメニューが表示されていると表示されます。

TITLE

TITLE タイトルメニューが表示されていると表示されます。

01:03:08

(再生中) 再生中の時間が表示されます。


STOP

STOP 再生停止中に表示されます。

- ファイルモードでファイルを再生した場合、DVD ビデオモードの機能以外の表示は同様になります。
- ディスクやファイルの種類により上記の通り表示されない場合があります。

## 故障かな？と思ったら

### 製品本体

**電源が入らない** ●電源をコンセントへしっかりと差し込み、 ボタンを入れなおしてください。(P.23)

**リモコンがきかない** ●主電源をオンにしてください。  
●電池の+、-の向きを確認してください。  
●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。  
●リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。  
●リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

**すべての設定を  
初期設定に戻したい** ●セットアップ画面の[初期設定]を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.39)

静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてから電源コードを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

### ディスク再生

**映像が映らない** ●本製品の「映像出力」設定と実際の接続方法が合っているか確認してください。(P.22、P.37)  
●ケーブルを接続しなおして映像が表示されるかご確認ください。  
●映像ケーブルが破損していないかご確認ください。  
●テレビ側の外部入力モードなどが適切か確認してください。

**再生できない** ●本製品で再生できるディスクが確認してください。(P.13)  
●記録型のDVD、CDは、記録状態により再生できない場合があります。  
●リージョンコードを確認してください。  
本製品で再生可能なリージョンコードは「2」「ALL」です。  
●レコーダーで録画されたディスクを再生するときは、正しくファイナライズされているか確認してください。ファイナライズの方法はレコーダーメーカーに、お問い合わせください。  
●視聴制限が設定されていないか確認してください。  
●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。  
●ディスクはラベル面を上正しくセットしてください。  
●ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。  
●寒いところから急に暖かいところを持ってきたときなどに、レンズ部に露が付くことがあります。1～2時間放置してください。

---

### 映像が白黒になる

- ディスクの映像タイプを確認してください。
- 「テレビタイプ」が「NTSC」か確認してください。(P.39)

---

### 映像が乱れる

- ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。
- サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。
- 「テレビタイプ」が「NTSC」か確認してください。(P.39)


---

### 音声がでない

- 本製品の音量とテレビ側の音量を確認してください。
- 早送り/巻戻し再生中に音声は出力されません。
- セットアップ画面の「音声出力」の設定を確認してください。(P.36)


---

### 字幕が表示されない

- 字幕の入っていないディスクでは字幕は表示されません。
- 字幕が「オフ」になっている場合は、 ボタンで切り替えてください。(P.29)


---

### 字幕言語が 切り替えられない

-  ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。

---

### 音声言語が 切り替えられない

- 複数の音声の入っていないディスクでは切り替えできません。(P.29)
-  ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。

---

### アングルを変えて 見ることができない

- 複数のアングルの入っていないディスクでは切り替えできません。(P.30)
- 複数のアングルが記録されている場面でのみ切り替えきます。

---

### 動画ファイルや 音楽ファイルが再生 できない

- 対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になりますのでご了承ください。

## 製品仕様

製品型番	GH-DVP1Aシリーズ
再生可能ディスク	DVDビデオ / オーディオCD / CD-R / CD-RW / ビデオCD DVD±R / DVD±RW / DVD±R DL
CPRM再生対応ディスク	DVD-R / DVD-RW / DVD-R DL
再生可能フォーマット	動画 : MPEG1/MPEG2 音楽 : MP3/WMA(DRM非対応) 画像 : JPEG
信号方式	NTSC / PAL(手動切替可能)
音声周波数特性	20Hz~20kHz
S/N比	90dB以上
ダイナミックレンジ	80dB 以上
搭載出力端子	HDMI端子×1 コンポーネント映像端子(Y、Pb/Cb、Pr/Cr)×各1 S1映像端子×1 コンボジット端子(黄、赤、白)×各1 光デジタル音声端子(角形)×1 同軸デジタル音声端子×1
電源	AC 100V(本体に直結)
消費電力	最大10W
動作温度範囲	5℃~45℃
動作湿度範囲	10%~85%(結露なきこと)
外形寸法	W260 × D233 × H55(mm)(突起部含まず)
重量	約1.3kg(本体のみ)

- 再生可能なディスクは、すべてのディスクに対して動作保証するものではありません
- 再生可能フォーマットは、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

## 故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	<a href="http://www.green-house.co.jp/">http://www.green-house.co.jp/</a>

- ・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

# GH-DVP1A シリーズ

 **GREEN HOUSE**® 株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階  
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580  
グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>

Ver.1.0